



大門のしめ縄（岡崎市）の紹介

大門のしめ縄とは

資料作成協力：大門ノ縄協同組合

- 大門のしめ縄は他の地域に先駆け青田刈りを採用し、蒼く品質の高いしめ縄を量産する事が可能になり、愛知県下最大の産地になりました。
- 現在大門ノ縄協同組合の組合員数は5戸で、年間約30万本生産しております。
- 令和元年5月31日付けで、しめ縄では唯一地域団体商標に登録されました。



大門メ縄協同組合の取組



- 令和4年度よりトヨタ自動車株式会社と協力し、トヨタ自動車下山テストコースに点在する広大な水田で作られた稲わらを無償提供いただき、地域貢献活動の一環としてしめ縄づくり体験等に活用している。
- 地域への取組みとして、例年子供たちが交通安全キャンペーンで配布する自動車用しめ縄を提供しているほか、大門小学校で「しめ縄づくり教室」、岡崎市農林業祭で「子供しめ縄づくり体験」を開催している。
- 本市親善都市の石垣市と関ヶ原町にて大門のしめ縄の展示・販売を実施。
- 岡崎市役所にしめ縄を寄贈し市庁舎玄関に飾り付け。



大門小学校生徒によるしめ縄の配布
(交通安全キャンペーンにて)



岡崎市農林業祭
しめ縄づくり体験